

校長室より

暗唱だより
令和5年11月
第三吾婦小学校長
川中子 登志雄



秋の気持ちいい日が続いています。「三吾スポーツ・フェスティバル」も大成功に終わりました。みんなで楽しい運動会にできて良かったですね。さて、暗唱課題も後半に入ります。今回は、有名な落語の中から

寿限無(じゅげむ)

に挑戦してみましょう！

「寿限無」は古典落語の演目の一つです。お話の内容は、ある夫婦に男の子が生まれました。長生きができるように、お寺の和尚さんに名付けをお願いします。

和尚さんは長生きできるような、おめでたい言葉をいくつか紙に書いて、この中から選りなさいと夫婦に渡します。さて、夫婦は、どれか一つを選んで何か悪いことがおこったりしたら、ああ、別のにしておけば良かったと後悔するに決まっているから、全部つけてしまおうと思ひ、とてもとても長い名前になってしまいました。そのため、男の子を呼ぶたびに長い名前を呼ばなければならなくなって、落語ではその繰り返しがとてもおもしろく、笑いを誘います。例えば、息子にたたかれて頭にこぶができた子が、息子の母親に言いつけに行くと、その子と母親が長い名前を言っている間にこぶが引っ込んでしまったりします。

「寿限無」は、落語家の基本練習のためにも使われており、みんながよく知っている内容を、いかにおもしろく語るかという、落語家の技が試される作品です。早口言葉のように言えるようになるとおもしろいですね。

(参考：「日本文化研究ブログ Japan Culture Lab」 <https://jppnculture.net/jugemu/>)

「小学館 HagKum」 <https://hugkum.sho.jp/458645#i-2>)



《11～12月英語の暗唱は "Sing"》

今回の英語の課題は、アメリカの兄妹グループのカーペンターズが歌った「シング（歌おう!）」という歌にしました。もともとはアメリカの子供向けテレビ番組「セサミ・ストリート」という番組で紹介された歌です。ちょっと長いけれど、頑張ってください！